

2026年

8

3月13日発行

自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動できる生徒が育つ学校

国見中 だより

文責 校長 陣内美紀

感動の卒業式



3月6日に雨の中、卒業式が挙行されました。多くのご来賓や保護者の方々、在校生の前で、凛とした声でしっかりと卒業証書を受け取る姿に、最上級生としてのプライドを感じました。

また、1・2年生による大きな歌声は、卒業生への感謝の気持ちが込められていたように思えるものでした。それに応える卒業生の歌声もまた素晴らしく、先生方の涙を誘ったことは言うまでもありません。

厳かな、素晴らしい卒業式でした。

卒業生が残してくれたもの、それは何か。

私は、前向きにひたむきに取り組む姿だと思います。それぞれの行事や日々の活動で、周りのことを考え、自分ができることを、しかし、ひけらかすことなく淡々と行動する姿が印象に残っています。

それが、集団の力として大きな行事の時に発揮されたのではないかと思います。

集団としての力やカラーは学年によってそれぞれです。これから、1・2年生の皆さんは自分たちの「よさ」を自覚し、1人1人の個性を尊重しながら、お互いに高めあいながら、学年として成長してほしいと願っています。



佐賀県教育委員会 善行生徒表彰 (人命救助)

3年 古川莉愛さん

R7年1月の帰宅途中に、2mの水路に落ち、負傷した高齢者を見つけてすぐ、近くを通りかかった車を止め、救急車を呼ぶよう手配しました。救急車が来るまで自分の上着をその人にかけたり、声をかけ続けたりしてくれました。幸い、けがをしていたその方は、すぐに救助してもらったことで命に別状はありませんでした。「わかっていてもなかなかできることではなく、その判断と対応に驚くとともに、本当に感謝している」と伊万里消防署の方からも感謝状を受けています。

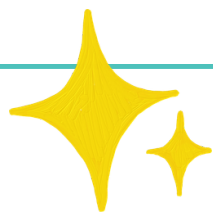


これ、
なんでしょう

1年生の階に掲示してあるポスター。

1年生の課題のひとつとして、授業開始時間がいまひとつ守れていなかったのが、朝長先生が作成されたものです。タイマーをかけたり、総務が声をかけたりと、一部の人たちが頑張っていました。しかし、いつの間にか、自分たちで時間を守るようになってきました。

誰かが言うから、周りが行動するから、ではなく、自分で気づいて、考えて、判断して行動できるようになってきたのではないかと思います。このポスターが必要でなくなる日ももう近いのではないのでしょうか。



がんばっています

人権作文コンテスト

佐賀県奨励賞



3年 杉原綾華さん 2年 永田愛莉さん

伊万里地区会長賞

九州中学校バレーボール選抜優勝大会伊西地区大会
優勝



美術

・全国教育美術展

特選	3年 古川莉愛	永田愛莉	中川遥香
	2年 中尾愛奈	東出理玖	庄司翼
	1年 小木曾凪桜	犬塚えな	吉峯ひなた
		鳥羽幸耀	田中愛澄
入選	3年 小林小梅	高取一瑠	山口彩陽
	2年 高木輝希	井手華乃	
	1年 藤田陽愛		

全九州卓球選手権大会佐賀県大会
団体 優勝

全九州卓球選手権大会・全国中学選抜卓球選手権大会出場に向けて、先月、市長さんへの表敬訪問を行いました。3月末に行われる全国大会に向けて頑張っています。



国語・書写

- ・新年書き方会 県審査
 - 毛筆の部 特選 3年 堀田心彩
 - 入選 2年 友廣萌絵
 - 硬筆の部 特選 2年 岸田幸香里
- ・新春読書感想文コンクール
 - 県審査 優良賞 2年 岸田幸香里

・全国教育美術展

佳作 3年 吉富日和 松永愛美
1年 古賀鈴花

※内閣総理大臣賞 佐賀県教育委員会賞も受賞
(佐賀新聞にも記事が掲載されました)

・佐賀県学童美術展 立体部門

特選 2年 永田愛莉 1年 鳥羽幸耀
準特選 2年 中尾愛奈 中川遥香
1年 田中愛澄 古賀鈴花

文部科学大臣優秀教職員表彰 藤村真理子先生

本校美術科教諭の藤村真理子先生が、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞されました。これは、長年の美術教師としての指導力を認められたものです。2月には東京大学の安田講堂で表彰式に参加され、表彰を受けられました。

先日の佐賀新聞にも掲載されたように、美術部員をはじめ、多くの生徒がコンクールで入賞し、高い評価を得ています。これからも、生徒が「できた、楽しい」と実感する授業を続けていきたいとのことです。

